- ◆ ボーイスカウトとの出会い 1
- ◆ 2018 新春のつどい 2
- ◆ カブスカウト全員集合! 4
- ◆ 平成30年度 全国大会 5
- ◆ 広告 6
- ◆ information 8

第15回日本ジャンボリー 静岡県富士宮市朝霧高原 2010.8.2~8

ボーイスカウトとの出会い

日本ボーイスカウト秋田県連盟 理事
ボーイスカウト秋田第52団 育成会 会長
中嶋 貞明

私がボーイスカウトに入ったのは高橋順さんとの出会いが始まりです。

昭和60年、西仙北高等学校に、我が社へ学生さんの就職のお願いに伺いました。その時にはおかげさまで3名の学生さんが入社し、その時入社した者たちは現在も在職しております。当時、高橋順さんは高等学校の教員として秋田県立西仙北高等学校に在職していて私の対応をしてくださいました。

その後、平成10年に高橋順さんと同期会で再開しました。その時初めて、高橋順さんがボーイスカウト秋田第52団ボーイスカウト隊長に就いておられることを知りました。その際に、52団育成会長が多忙を極めていて会議等になかなか出席されないため困っていると相談を受けました。困っている現状を理解できましたし、いろいろとお世話になっ

ていることもあり、これも何かのご縁だろうと思います。育成会長を引き受けることといたしました。

育成会長を引き受けたその年には「第12回日本ジャンボリー」が秋田県森吉町で開催されることが決まっておりました。ジャンボリーをきっかけに県内各地で発団が広がりスカウト人口も1000人を超えていました。ボーイスカウト秋田第52団も時を同じくして大曲市を中心に発団しました。

ジャンボリー当日は私も早朝から当団団員を会場まで送迎したことが思い出されます。また、ジャンボリーには世界34ヶ国から約26,700名の人たちが参加しており、会場内の人の多さに圧倒された事が今でも鮮明に記憶に残っています。

昨年11月12日(日)イオンモール大曲において防災キャラバンが開催されました。当日は秋田市、北秋田市、由利本荘市から多くのスカウトやリーダーが早朝より集結して準備をし、夜遅くまで後片付けをして盛会に終了することができました。地元からの会員の参加が少々少なく残念に思いましたが、今後も会員の増加に努めるとともに育成会員、団委員等と共々協力し今後の活動に頑張っていきたいと思っております。

ボーイスカウト秋田県連盟

2018 新春のつどい

平成30年1月14日（日）13：00から秋田ビューホテル飛翔の間において、「日本ボーイスカウト秋田県連盟2018新春のつどい」が開催されました。開会の後、日本連盟・団支援・組織拡充委員長の村田 禎章氏をお招きし、「スカウト運動の浸透と社会的価値の向上を」というテーマで1時間15分にわたってご講演いただきました。村田委員長は、奈良県天理市にお住まいで、日本ボーイスカウト奈良県連盟副理事長、北葛城第7団団委員長としてもご奉仕されています。長年にわたって指導者養成事業に携われており日本におけるスカウト運動はもとより世界のスカウティングについても造詣の深い方です。講演では、数字から見たスカウティングの全国的状況の分析に始まり、都市と地方の特徴と課題などについてもお話しされました。

興味深いことは、日本のスカウト人口が急激に減少し始める時を同じくして共働き家庭が急激に増加し始め、生活スタイルが大きく様変わりしていったにも関わらず、日本のボーイスカウト運動の展開が変化できていなかったことが推測されるという点であります。また、各隊のスカウト数が、いわゆる標準隊をなしていない（全国平均で、CSは9.5人、BSは8.5人、VSは4.4人）状況で、スカウティング教育の特徴であるパトロールシステムが展開されていないことが読み取れるといったことも重要な指摘であります。この指摘は大変重要なことで、スカウティングの本質が失われつつあることを物語っています。本質を失うことは即ちこの運動の価値が消失することと等しく、地域での居場所を無くしてしまうことになりかねません。

この危機を回復させるために日本連盟も本腰を入れて活動すべく、「団支援・組織拡充委員会」「社会連携・広報委員会」を中心に全国の指導者とともに具体的な活動をスタートしています。本来は各県連盟や地区で行うような、地域行政や地元メディア、商工会、青年会議所等への協力依頼の挨拶から、重点地域での新規発団支援体制、母親世代タスクチームの立ち上げ、防災キャラバンの全国展開を「イ

オングループ」と共同展開、SNSによる情報の拡散、と多岐にわたっています。まずは、「スカウティング」「スカウト」を認識してもらうことから始め、認識から関心へ、関心から体験へ、体験から感動と共感を得て入隊へつなげるといった、一（いち）からのスタートといってもよいことから始めることなのです。

現場においては、①挨拶がきちんとできる。②制服を正しく着用し、清潔感を保つ。③スマートな言動。④礼儀正しい行動をする。等々プリミティブなことをちゃんとできるように指導することが、スカウティングの社会的価値を上げていく第1歩なのです。指導者は「カブスカウトのきまり」や「おきて」を再考し、自ら実践してスカウトやその保護者に見せていくことが勤めなのだと思います。

指導者は前に出すぎずに、班制教育を確立させることが重要です。自発活動によってどんなに小さなことや簡単なことでも「他の人の役に立った」とスカウト自らが確信を持てるプログラムが繰り返し体験できるように支援をするのが指導者の役割なのです。

少人数で楽しくプログラムを展開することも活動の一部としては有効かもしれませんが、やはり小グループによる自発活動プログラムが展開できるような体制が求められます。団としては、指導者の確保はもとより、地域へのスカウティングPRとスカウト募集活動を活発に展開しなくてはなりません。それまでの間は、少人数の隊が集まって合同の集会を開いて、大人数での活動展開を行っていくことも有効な手段といえましょう。

まずはこのあたりからやってみませんか？

だんだんと熱が入り、奈良弁(?)も交じりながらのあっという間の1時間15分でした。

講演の後は、継続維持会員表彰に千葉利昭理事、菊スカウト章に33団ボーイスカウト杉山ひかりさんがそれぞれ表彰されました。

沢屋隆世副連盟長にもご出席いただきご挨拶頂いてから集合写真撮影に。

その後は、胸襟を開いての情報交換会で親交を深め、最後は全員で「秋田県民歌」を大合唱して終わりました。

カブスカウト全員集合！

平成29年度全県カブ合同集会では、スカウトは基本動作が出来、組の一員として組の役割を果たすこと。指導者はカブコールで始まり、仲よしの輪で終わる開閉会セレモニーをスカウトに体験させ継続させる。プログラムを立案、展開が出来る等、普段当たり前に行っていることがスカウト減少等で行ってないのでこれを主目的にした。

- 4月 ①基本動作
- ②こども神輿まつり
- 5月 ①野草の天ぷら
- ②リュックを背負い電車と路線バスを乗り継いで鷹巣町へ飯盒炊飯キャンプ
- 6月 ①ナイトハイクご褒美は「ほたる狩り」
- 7月 ①段ボールでピザやき体験
- 9月 ①カントリー大作戦
- ②大台スキー場でキャンプ。仙北平野を満喫
- 10月 ①能代市町探検
- 11月 ①豊作に感謝して季節の野菜入り大カレーライス食事会
- H30 1月 ①昔遊び体験 たこを作り凧揚げ大会
- 2月 ①全県BP祭
- 3月 ①秋田市路線バスでのミステリーハイク

等を行いました。平成30年度はレベルを上げ合同集会でなければできないプログラムを計画中です。

5月 今晚のお宿

7月 ピザを作ってます

9月 キャンプの夜を楽しみます

10月 能代市探検苦戦中

私の県合同集会での一番の思い出は、能代での町たんけんです。秋田駅からスカウトだけで「楽しみだね。」などと話しながら電車で移動しました。

チームごとに地図とクイズの紙を見ながら歩く能代の町はとてもワクワクしました。クイズは、「郵便物の回収時こくは?」「市役所近くの公園の木の高さは?」など、能代の町についてくわしくなるようなものが多く、楽しかったです。と中、道に迷いパニックになりました。でも、同じチームの能代の子のおかげで無事大きい通りに出ることができました。その子の助けでゴールできたといっても過言ではないので、チームワークの大切さを感じる体験となりました。

この集会では、自然と文化を感じ、協力の大切さが身にしみるすばらしい経験ができました。

31団 森 涼

平成30年度 全国大会

開催趣旨

全国大会は、社会への本運動の理解を広めるとともに、加盟員の研鑽の場、本連盟と参加者の双方からの情報交換の場として開催いたします。参加者が全国の多くの仲間と触れ合うことによって、本運動に関わっている喜びを実感し、意義を分かち合い、また、日本連盟や都道府県連盟の報告や展示、年次表彰のほか、全国の指導者によるスカウト運動推進に向けた各種研修、情報交換や懇親の場を設け、幅広くスカウト関係者からの意見・要望を聞くことで、さらに開かれた教育運動を目指していきます。

日程

平成30年5月26日(土)～27日(日)

場所

岐阜県岐阜市
「長良川国際会議場」
〒502-0817 岐阜市長良福光2695-2

参加者

どなたでも参加できます

大会参加費

¥3,000-(資料及び記念品代含む)

テーマ

Creating a Better World (より良い世界を創ろう)
～ 活動的で自立した青少年を育てよう!! ～

ecoで快適な環境を実現
 太陽光発電・LED照明・内外装リフォーム・空調メンテナンス

あきた安心リフォーム協会会員・(社)あきた太陽光発電協会会員

JASNA株式会社 ジャスナ

代表取締役 安宅 信之

〒010-0953 秋田県秋田市山王中園町10-2
 Tel.018-874-7457・Fax.018-874-7458

日本の心を奏でる

尺八教室

指導:三浦龍敬
 (札幌大学非常勤講師)

総社神社内(秋田市川尻総社町14-6)
 連絡先 TEL 080(5224)3252

ボールペンから事務機まで

和 株式会社 **金** **田**

本社/秋田市山王山王丁12-21 秋田県秋田市
 TEL.018-864-4624
 大町店/秋田県大町三丁目4-46 秋田県大町

HIT 株式会社 **エイチ・アイ・ティ**

〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カンビル7F
 代表取締役 川合 俊昭

TEL.018-895-5515 FAX.018-895-5516 ■ URL: <http://www.a-hit.co.jp>
 ソフトウェア開発 ■ ネットワーク監視ソフトウェア ■ 議会放映システム

(株)くまがい印刷

〒010-0001 秋田市中通六丁目4-21
 TEL: 018-833-2220 FAX: 018-833-6732

「創業明治31年・技術と信用」
 塗装工事 外壁塗替 屋根塗替

長谷川塗物店

秋田市大町一丁目4-12
 Tel 018-862-2097

住み慣れた地域社会で家族とともに

HAND TO HEART 在宅介護 **やさしい手** 秋田

介護のご相談、お気軽にお問い合わせください

0120-834-302

創祀 神龜元年(724)
 日本の心を永遠に!

神総社

〒010-0946 秋田市川尻総社町14-6 電話 018-863-0930
 URL:<http://soshaj.jp> FAX 018-863-2793

羽毛ふとんリフォーム

ぐっすり睡眠 **圧去枕** あっさりまくら

広島ふとん国道店

秋田市川元むつみ町6-14
018-862-7446

快適な暮らしをあなたに

(株)藤工業サービス

代表取締役 藤原 隆

〒010-1606 秋田市新屋寿町1-5
 ☎(824)1631 FAX(824)1677

地域とともに

秋田銀行

<http://www.akita-bank.co.jp/>

秋田市山王三丁目2番1号 TEL:018-863-1212(代表)

置いて安心 使って便利な常備薬

秋田 **スパーク** 薬品株式会社

代表取締役 吉村 昌之

本社 秋田市川尻みよし町7番7号
 TEL 018(862)2505
 FAX 018(862)2206
 天王営業所 TEL 018(878)4661

住んでからも満足

吉兆 HOME

〒010-0953 秋田市山王3-1-7 東カンビル7F
株式会社 吉兆ホーム
<http://www.kiechohome.com>
 TEL:018-874-7457 FAX:018-874-7458

Advertising&Design

KEA

総合広告代理店
有限会社アイキープランニング

〒010-0953 秋田県秋田市山王中園町10-2
 TEL:018-883-1355 FAX:018-824-6262
<http://www.ikea-planning.com>

<http://www.kanehiko.co.jp/>

未来のビジネスシーンへ

株式会社 カネヒコ

〒010-0966 秋田県秋田市高陽青柳町17-64
 TEL 018-823-8317 FAX 018-864-6353

家づくり、夢づくり、
 人生物語のパートナー

株式会社 丸臣高久建設

〒012-0823 秋田県湯沢市湯の原2-2-51
 Tel: 0183-73-2889 Fax: 0183-72-0185
 URL: www.ie-monogatari.jp

MK 手作り工房 **松田建装**
 有限会社

秋田市仁井田本町6丁目2-16
TEL 018-839-1178

空瓶洗浄
 合資会社 **大洋空容器**
 工場長 原 貴彦

〒010-1427秋田市仁井田字新中島1163-4
 電話 (018)839-2308

秋田県知事許可(般-27)第12300号
 厚物精密板金全般

(株)中嶋精密製作所

代表取締役 中嶋 貞明

〒014-0801 大仙市戸地谷字川前285-1 TEL0187-62-1098
 FAX0187-62-0098

N (株)サービス・なかじま

代表取締役 中嶋 小百合

〒014-0801 大仙市戸地谷字川前285-1 TEL0187-63-1098

17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

2018

石川・珠洲 ADVENTURE・NOTO FOR FUTURE

17th NIPPON SCOUT JAMBOREE
 平成30(2018)年8月4日~10日
 石川・珠洲 りふれっしゅ村鉢ヶ崎

秋田大学発ベンチャー 合同会社 **トライガルフ**

さけ・ます養殖の設備更新の際は水槽の半自動掃除機や残餌排出などご相談下さい。
 その他、一般家屋用の屋根雪降し装置、省エネ鍋など続々製品開発しております。

〒987-0611 宮城県登米市中田町浅水字中川面22-2 ☎090-7564-5103 trigulf@xpost.plala.or.jp

見えない危険 隠れたムダを見つけます!

(有)保安秋田電気管理センター

代表取締役 熊谷 琢次 保安部長 熊谷 直樹
〒010-0946 秋田市川尻総社町10-8 BF TEL018(863)4230

岩淵内科胃腸科 クリニック

院長 岩淵 朗
秋田市保戸野中町 7-16
TEL.018-896-7270

わかさ歯科クリニック

院長 若狭 隆
秋田市広面字谷地田83-3
TEL.018-837-8567

TAKU 歯科クリニック

院長 佐藤 拓
秋田市寺内字三千刈 325-3
TEL.018-867-8255

石田歯科医院

秋田市南通亀の町 5-7
TEL.018-832-5482

北秋田営業所 所長代理 杉淵 勝利
北秋田営業所 〒018-3301 北秋田市綴子字大堤道下 95-2
TEL/0186-63-1451 FAX/0186-63-0130
本社秋田・横手・由利本荘・大館・北秋田・能代
k-sugibuchi@tapros.co.jp http://www.tapros.co.jp
携帯電話 090-3649-9967

清水歯科クリニック

院長 清水 真木雄
秋田市保戸野千代田町 2-41
TEL.018-869-3443

おおすみ歯科医院

院長 佐々木 嘉一
秋田市大住 3-3-53
TEL.018-836-5222

いしかわ歯科・矯正歯科

秋田市広面字野添 181
TEL.018-887-3988

医療法人 千成会

★★★歯科・小児歯科・口腔外科★★★

旭北歯科医院

院長 千葉 利昭
歯科医師 武田春輔・田尻 太郎・赤川 玄次
秋田市旭北栄町 1-4 TEL018 (865) 2931

石塚歯科医院

秋田市河辺和田字上中野 401-6
TEL.018-882-3808

三浦歯科クリニック

院長 三浦 吉貴
秋田市仁井田本町 5-1-25
TEL.018-839-8219

はあと歯科クリニック

院長 中田 舞子
秋田市広面樋口 101-11
TEL.018-836-0202

平塚歯科医院

院長 平塚 新
秋田市御所野元町 2-12-1
TEL.018-862-1888

清水歯科医院

院長 清水 隆夫
男鹿市船越本町 1-29
TEL.0185-35-3737

杉田歯科医院

院長 杉田 達夫
秋田市八橋三和町 19-19
TEL.018-863-6122

千葉歯科医院

院長 千葉 正明
秋田市千秋矢留町 6-12
TEL.018-832-2438

こまつ歯科医院

院長 小松 純一
秋田県秋田市土崎港北 7 丁目 7-21
TEL.018-846-6100

たむら船越クリニック

〒010-0341 秋田県男鹿市船越字内子 224-9
TEL. 0185-22-6789 FAX. 0185-22-6788
<http://www.aobakai.jp/>

院長 田村 広美

Information

スカウティング

スカウティングは真面目に勉強しなければならないような学問でもなければ、学説や出典を集めたものでもない。

さらに、少年たちに規律を繰り返し教え込んだり、その個性ややる気を抑圧するような軍隊的な規則でもない。

そう、それは野外での楽しいゲームである。

そこでは、少年の心を持った大人たちと少年たちが兄弟として一緒に冒険に出かけ、健康と幸福、手技と役に立つことを身につけることができる場なのです。

スカウター

いい隊長になりたいなら、少年の心を持った大人(boy-man)になりさえすればよい。すなわち、

- 1) 少年の心を持ち、先ず最初に少年たちと同じ立場に自分を置くことができないといけない。
- 2) 少年期の年齢に応じた欲求、未来を見通す力、願望を知っておくこと。
- 3) 集団として少年を扱うのではなく、個人として少年を扱うこと。
- 4) そして、最高の結果を得るために、個人の中に協力の精神を養う必要がある。

[隊長の手引き(1944)世界友愛版] ~マリオ・シカ編 「創始者の足跡」

今後の予定

4月 7日～ 8日	ブロックコミッショナー会議(宮城)
5月20日	平成29年度秋田県連盟総会
5月28日	平成29年度全国大会(岐阜県)
5月28日	第1回全国県連盟コミッショナー会議
5月28日	第1回県連盟代表者会議
6月 3日	第1回BS講習会
6月10日	防災キャラバン(秋田市)
7月 8日	平成30年度第1回理事会
7月15日	ODC
7月28日	すこやか秋田
8月 4日～10日	第17回日本ジャンボリー(石川県)
9月 2日	平成30年度第2回理事会
9月15日～16日	災害チャレンジキャンプ

編集後記

★巻頭言として、秋田県連盟理事である秋田第52団中嶋貞明育成会会長から、『ボーイスカウトとの出会い』と題して、ご寄稿いただきました。ありがとうございます。

★「新春のつどい」において、日本連盟の村田禎章 団支援・組織拡充委員長から、「スカウト運動の浸透と社会的価値の向上」と題してご講演いただきました。秋田県連盟の団指導者、隊指導者の今後のスカウト活動の参考になったのではと思います。また、維持会員表彰を受けられました千葉利昭理事、菊スカウト章を授与されました33団ボーイスカウト杉山ひかりさん、おめでとうございます。

★平成29年度全県カブ合同集会について、佐川副コミッショナーから、『カブスカウト全員集合!』と題し、報告をいただきました。平成30年度全県カブ合同集会においても、各団の参加よろしく願います。

全県カブ合同集会に参加した秋田第31団森涼スカウトから感想文をいただきました。この貴重な経験を今後のスカウト活動に活かしてもらいたと思います。

★平成30年度の全国大会は、5月26日～27日の日程で、岐阜市「長良川国際会議場」において、「より良い世界を創ろう～活動的で自立した青少年を育てよう!!～」をテーマとして開催されます。また、第17回日本スカウトジャンボリーが、平成30年8月4日から10日までの日程で、石川県珠洲市嶋島町「りふれっしゅ村 鉢ヶ崎」において、「冒険～能登のチカラ未来へ～」をテーマとして開催されますが、秋田県連盟所属団からボーイスカウト23人、ベンチャースカウト10人が参加予定となっています。参加スカウトがジャンボリーの経験をとおして更にたくましく成長することを期待します。

(S . S)